

肝炎・肝がんの新しい治療

患者様ご紹介のお願い

先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当院は肝疾患診療連携拠点病院のひとつとして肝がん撲滅に向けた取り組みに力を入れています。

“診療連携の活性化”
を目指しております！
貴院 ⇔ 当院

(1) 肝がん治療ではラジオ波焼灼療法、肝動脈塞栓術 (TACE) に加え、進行がんに対してレンバチニブ、ソラフェニブ、レゴラフェニブなど分子標的薬による治療を行なっています。新規分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤による治験も積極的に行なっています。

(2) C 型慢性肝炎・肝硬変の治療は積極的に直接作用型抗ウイルス剤 (DAA) による治療を行なっています。非代償性肝硬変に対する DAA 治療 (ソホスブビル・ベルパタスビル) も開始予定です。

(3) B 型慢性肝炎の治療には安全性の高い核酸アナログ治療を行なっています。

オリジナルキャラクター
カンくん

肝胆膵内科では、幅広く肝・胆・膵疾患に対する最新治療を専門医が提供し、診療連携を進めております。

肝炎診断・治療全般 (B 型、C 型、自己免疫性、非アルコール性脂肪肝など)
肝硬変・門脈圧亢進症の診断・治療、アンチトロンビン III による門脈内血栓症治療、トルバプタンによる腹水コントロール、ルストロンボパグによる血小板減少症の改善、ナルフラフィンによる掻痒症の改善など

肝がんの集学的治療

胆管がんの抗がん剤治療 (ゲムシタビン・シスプラチン、S1 など)

膵がんの抗がん剤治療 (ゲムシタビン・アブラキサン、FOLFIRINOX、S1)

上記に該当する、または診断に苦慮されている患者様がおられましたら、是非、肝胆膵内科へ御紹介下さい。何卒宜しくお願い申し上げます。

平成 31 年 2 月吉日 肝胆膵内科 部長 河田則文

大阪市立大学医学部附属病院

<http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp>

〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町 1 丁目 5 番 7 号 ☎ (06) 6645-2121(代表)

初診受付 午前 9 時～午前 10 時 30 分 休診日 土・日・祝日・年末年始

* 肝胆膵内科では紹介状持参の上、時間内にお越しいただいたら当日、診察いたします。

* 他科では完全予約制の場合もございますので御確認下さい。